

10年度国内研一覽

学部	資格	氏名	期間	主たる研究先	研究目的
文	教授	遠藤 邦基	10.4.1～ 11.3.31	関西大学図書館、国文学研究資料館（東京）、宮内庁書陵部（東京）、天理図書館（奈良）、京都大学図書館（京都）	<p>1. 「言語遊戯」に関する中世資料を宮内庁書陵部・国文学研究資料館等に通い、資料蒐集を行うこと。</p> <p>2. 十数年前から中断している「中院本古今聞書（当座本及び清書本）の国語学的研究」の原稿をまとめること。</p> <p>3. 年齢別に見る共通語化の調査を地域別にまとめること。</p> <p>以上の研究テーマのうち、特に1, 2に関しては、それをまとめて出版できる態勢にこぎつけたい。</p>
	教授	山本 冬彦	10.4.1～ 11.3.31	自宅、関西大学図書館、大阪市教育センター、日教組教育図書館、日教組国民教育文化総合研究所、国立国会図書館等を予定。なお、調査、ヒアリング対象は未定。	<p>まず、現在の日本の教育制度における教育課程がかかえる基本的課題を文献的研究を中心として整理し、その思想的系譜、文脈を考究する（4月から6月）。その後、教育現場への調査、教員、社会教育関係諸団体関係者、行政関係者などからのヒアリングを実施し、現在の実践的課題を明らかにする（7月から10月）。さらに、それまでの研究・調査、ヒアリングなどで得た資料をもとに、今後の教育課程改革の課題を明らかにしていきたい（11月から3月）。</p>

※人数枠は、全学で3名以内

(注) 研究者の氏名及び資格は、いずれも平成10年4月1日現在のものです。